

# 令和4年度 政務活動費収支報告

## 政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、交付されるものです。市政に関する調査研究、その他議会活動を共同して行うことを目的として、議長に結成を届け出た会派(所属議員が1人の場合を含む)に対して交付されます。支給額は、議員1人あたり、年額300,000円(月額25,000円)です。

単位(円)

会派名(人数)	深谷同志会(11人)	深政クラブ(2人)	深和会(3人)	公明党(3人)	日本共産党(2人)	加藤利江	村川徳浩	小林 真
交付額(A)	3,300,000	600,000	900,000	900,000	600,000	300,000	300,000	300,000
支出額(B)	1,964,232	258,579	846,356	856,524	600,000	0	0	300,000
支出内訳	調査研究費等	1,964,232	258,579	547,005	383,550			
	研修費							
	広報費					600,000		300,000
	広聴費							
	資料作成費							
資料購入費				25,670				
事務費			299,351	447,304				
差引額(A-B)(市への返還額)	1,335,768	341,421	53,644	43,476	0	300,000	300,000	0

## 支出項目の内容について

項目	内容	主な例
調査研究費等	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費や調査研究その他の活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費です。	資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、旅費、宿泊費、車借上料、ガソリン代等
研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費です。	講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、参加費等
広報費	会派が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費です。	広報紙・報告書等印刷費、会場費等
広聴費	会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取(アンケート)、住民相談等の活動に要する経費です。	資料印刷費、会場費、文書通信費、交通費等
資料作成費	会派が行う活動に必要な資料作成に要する経費です。	印刷製本費、翻訳料、事務機器購入費、リース料、コピー代等
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費です。	書籍購入費等
事務費	会派が行う活動に係る必要な備品、文具、消耗品等購入、通信等に要する経費です。	備品購入費、文具代、事務機器購入費、コピー代等

なお、詳細は深谷市ホームページをご覧ください。

深谷市議会 政務活動費

検索



## 6月定例会 議案等に対する各議員の賛否 (一部掲載)

【○：賛成、×：反対】

議案等	会派名(※)											議長(※)	審議結果	
	議員名	田島秀興	岡仁	柿澤祐介	福島秀樹	今井慶一郎	湯本哲昭	八須由憲	清水健一	田口英夫	角田義徳			富田勝郎
税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
新型コロナウイルス感染症対策条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の無償譲渡(新戒地内の土地)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の取得(支援車II型)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の取得(災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の取得(消防ポンプ自動車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の取得(災害対応特殊救急自動車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の取得(高度救命処置用資機材)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(価格高騰重点支援給付金給付事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※議長は可否同数のみ採決に参加します。

### 防災行政無線自治会連合会申し合わせ決定の経緯は

#### A 設置目的と自治会からの要望を踏まえて定めた



こばやし まこと 小林 真



映像はこちらから

が内容的に伝えにくい。うまく伝えるための考えはあるか。

自治会の無線使用実績は。一昨年度の実績は全体で19回。内容は資源回収の中止・延期が6回、資源回収を行うが10回、他は体育祭や納涼祭の中止等だった。

制限の大きな理由は苦情という。苦情を市民間の断絶でなく、話し合いの機会とすることはできないか。

困難だが、放送の意義や必要性を理解してもらえよう努める。

#### 一関東大震災百年と深谷の文化

防災面から問いかける計画は。救援活動を行った渋沢米一に関する企画を検討している。

震災時の流言蜚語による事件を、市内学校ではどう扱っているか。深谷では映画監督入江悠が近作で事件に触れ、新しいスタイルの啓発を行っている。身近な事実はリアルだ



百年前、朝鮮の人々が鉄塔工事に従事し明戸の市民が彼らの生命を守った

### 岡部駅南側の市街化区域編入を希望するが市の考えは

#### A 市街化区域の拡大は予定していない状況である



つのだ よしのり 角田 義徳



映像はこちらから

玉島の第8回目の線引き見直しに向けて、何らかのアクションを起こすことは可能か。

内容等により精査するが、市街化区域の拡大には様々な課題があるので、市としては慎重に判断したい。

#### 一ポर्टピア岡部周辺環境対策事務

環境整備協力費(基金)を利用して岡部駅橋上駅舎化事業や、北口ロータリーまたは南口周辺の整備等を行うことは可能か。

橋上駅舎化事業等の進捗を見ながら、周辺環境整備の進捗状況を見据えつつ、地元の意見を伺いながら、対応すべきものと考えている。



将来の岡部地域3D-DIMENSION

自治会連合会等を通じて地域住民からの強い要望があった場合、埒